



# 学校だより

郡山市立多田野小学校  
第25号  
令和6年10月18日(金)  
文責：校長 宗像善吉



## 4学級で授業研究

学校だより15号でもお知らせしたように、多田野小学校では、現職教育で全ての学級の授業研究に外部から講師をお招きしています。昨年度より行っている取組ですが、授業参観後指導助言をいただくことで、先生方の指導力向上に



2年生の授業研究



4年生の授業研究

つなげています。9月に入ってから、分校の1・2年生、本校の2・3・4年生の4つの学級で授業を参観いただきました。どの学級の子どもたちも授業の課題解決に真剣に取り組んでいること、担任と一緒に学んでいること、担任が授業をコーディネートすることによって、子どもたちが考えたり学び合ったりする姿を導き、その姿が随所に見られるなど、お褒めの言葉をたくさんいただきました。今



分校1・2年生の授業研究



3年生の授業研究

分校の3・4年生の授業を見ていただき、指導助言をいただく予定です。5・6年生においては、逢瀬中学校の星野校長先生に指導助言をいただき、小中連携をさらに進めて行く予定です。

## 堀口分校に行ったよ!



3日(木)に2年生は、生活科の学習で堀口分校に行ってきた。分校では、周辺を探検したり虫捕りをしたりしながら分校の子どもたちと交流してきました。ちょうどその日はお弁当の日になっていた

ので、校庭でシートを敷いてみんなで食べました。外でしかもみんなで食べるお弁当は格別だったようで、子どもたちは笑顔です。「みんなで追いかけて楽しかった」「女子みんなでお弁当を食べておいしかった」などの声が聞かれました。



10月は、学習旅行や陸上交歓会が予定されていたため、上旬に3回の弁当の日がありました。子どもたちのお弁当作りは、大変だったと思いますが、子どもたちからは「毎日お弁当でもいい」という声を耳にしました。やっぱりうちの人が作ってくれたお弁当には、給食にはない特別なスパイスが効いているのだと感じます。いつもありがとうございます。

## 第1回家庭教育学級

5日(土)には、逢瀬公民館でPTA 教養部主催の家庭教育学級が開かれました。第1回は、「陶芸教室」です。8組の親子が参加して総勢21名で行われました。講師の先生は、今年も白土靖先生です。受講生は、手動のろくろを上手に使って、マグカップや茶わんなどを作りました。去年も参加している児童もいて、慣れた手つきで粘土を形作っていきます。残った粘土を使って、箸置きなどの小物を作って楽しむ参加者も見られました。11月には、焼きあがった作品が届けられます。丹精込めて作った作品がどんなふうに出上がってくるのか楽しみですね。



12月に開かれる第2回家庭教育学級は、「クッキーづくり」が予定されています。詳しくは、これから出される家庭教育学級のお便りをご覧ください。振るってご参加ください。

